



2024年5月15日

各 位

会 社 名 大王製紙株式会社
代表者名 代表取締役社長 社長執行役員 若林 頼房
(コード番号 3880 東証プライム市場)
問合せ先 取締役 常務執行役員
経営企画本部長 品川 舟平
(TEL. 03-6856-7500)

会 社 名 北越コーポレーション株式会社
代表者名 代表取締役社長CEO 岸本 哲夫
(コード番号 3865 東証プライム市場)
問合せ先 取締役CFO 柳澤 誠
(TEL. 03-3245-4500)

**(開示事項の経過) 大王製紙株式会社と北越コーポレーション株式会社の
戦略的業務提携基本契約締結に関するお知らせ**

大王製紙株式会社(以下「大王製紙」といいます。)と北越コーポレーション株式会社(以下「北越コーポレーション」といいます。)は、2024年2月13日付「大王製紙株式会社と北越コーポレーション株式会社との戦略的業務提携に向けた検討開始に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、戦略的業務提携(以下「本業務提携」といいます。)について具体的な協議を進めてまいりました。

両社協議の結果、取組みテーマ及び推進体制について合意に達したことから、大王製紙と北越コーポレーションは、本日開催のそれぞれの取締役会で戦略的業務提携基本契約(以下「本契約」といいます。)の締結について決議しましたのでお知らせいたします。

1. 本業務提携の背景・意義

大王製紙と北越コーポレーションは、それぞれ「ものづくり」を通じて地域社会との共生に取り組んできた製紙メーカーであり、今後も、顧客・株主・取引先・地域社会・従業員などあらゆるステークホルダーから信頼される企業を目指しております。

両社は、印刷情報用紙をはじめとした国内の紙の需要の減少や需要構造の変化、大幅な円安の定着による木材チップ・石炭・重油など原燃料価格の高止まりなどに加え、国内物流における2024年問題や環境負荷低減対応などの社会課題解決が求められる厳しい経営環境の中、構造改革による競争力強化及び事業ポートフォリオの変革が重要な経営課題であるとの認識を共有しております。

これら課題解決に向けて、本業務提携では、両社の独立性と健全な競争関係は維持しつつ、各々の強みを活かして補完し合うなど、両社の中長期的な企業価値向上に資する取組みを積極的に推進してまいります。

2. 本業務提携の推進体制

両社社長を共同委員長とする業務提携委員会を設置し、具体的取組みテーマの進捗と効果を定期的にモニタリングするとともに、取組みテーマの追加・変更の意思決定を行い、本業務提携の効果の極大化を図ります。

3. 本業務提携の取組内容

2024年度に着手を計画している本業務提携の取組内容は以下の通りです。いずれの取組みにおいても取引先との関係を尊重しつつ、両社の企業価値向上を目指し、迅速に効果を発現してまいります。

これまで両社で検討してきた結果、現時点では、本業務提携の効果として、3年後の2026年度において大王製紙にて20億円程度、北越コーポレーションにて30億円程度の営業利益増加を目標としております。

今後、さらなる協議を重ねて、取組テーマの深化・拡充を推し進めるとともに、中長期的には、新技術等の共同研究やエネルギー転換、DX推進、森林資源活用等のテーマについても検討を行ってまいります。

(1) 生産技術

両社工場のパルプ・紙生産における各種工程の比較検討を進め、両社固有の優れたノウハウ（原材料や用品等の種類、使用方法等）を共有することにより、自社製品の品質改善や原価低減に繋げてまいります。また、工場設備の定期点検や機械修理などの保全に関する情報共有や機械部品の相互活用により設備メンテナンスコストの低減を図るとともに修理期間の短縮等により生産性を改善いたします。

また、環境負荷低減に向けた省エネルギーや排水・廃棄物対策、各工場の安全衛生管理に関する有意義な情報共有により、競争力強化のみならずSDGs達成への貢献にも繋げてまいります。

加えて、両社工場の稼働効率化、製造コスト低減、製品物流費低減と製品物流に係るCO₂排出量削減に資する取組みとして、相互OEMなどの生産協力体制構築を検討してまいります。

(2) 原材料購買

主原料である木材チップについて、安定調達、在庫適正化、コスト低減等を目的に協力体制を構築いたします。具体的には両社調達先からの木材チップ相互融通、環境負荷や船舶コスト軽減を目的とした2港揚げやチップ船の相互活用、地政学的リスクによる不安定な海上輸送問題に対する共同BCP対策等を計画しております。

また、自製パルプや原材料・消耗品の相互融通による在庫等の有効活用と調達コスト低減、製品物流と併せた原材料国内輸送連携による物流コスト低減（原燃料の一部に関する共同調達）などの具体策に取り組んでまいります。

(3) 製品物流

グループ会社を含む両社生産拠点間のラウンド輸送（相互輸送）により交錯物流の解消および物流コスト低減に取り組んでまいります。当初は北越コーポレーション新潟工場と大王製紙可児工場（岐阜県）およびいわき大王製紙（福島県）間、大王製紙三島工場（愛媛県）と北越コーポレーション紀州工場（三重県）間にて試験的に取組みを開始することを計画しております。円滑なオペレーション体制を確立した上で、両社グループ全体に取組みを展開してまいります。

また、北越コーポレーションが私有するコンテナや両社物流倉庫の相互活用により、二次配送の効率化に取り組むとともに、製品物流におけるCO₂削減効果を検証してまいります。

4. 各社の概要 (2024年3月31日現在)

大王製紙

(1) 所在地	東京都千代田区富士見二丁目10番2号 飯田橋グラン・ブルーム			
(2) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 社長執行役員 若林 頼房			
(3) 事業内容	紙・板紙製品及び家庭紙製品の製造・販売			
(4) 資本金	53,884百万円			
(5) 設立年月日	1943年5月5日			
(6) 大株主及び持株比率	北越コーポレーション株式会社	24.8%		
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	7.8%		
	大王海運株式会社	5.7%		
	株式会社伊予銀行	4.2%		
	株式会社愛媛銀行	4.1%		
	株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	3.8%		
	愛媛製紙株式会社	3.2%		
	カミ商事株式会社	2.8%		
	OASIS JAPAN STRATEGIC FUND LTD. (常任代理人 シティバンク エヌ・エイ東京支店)	2.8%		
	兵庫製紙株式会社	1.9%		
(7) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	2024年3月31日時点における大王製紙の北越コーポレーション普通株式の持株比率は1.4%です。		
	取引関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	関連当事者への該当状況	北越コーポレーションは大王製紙のその他の関係会社です。		
(8) 大王製紙の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態				
	決算期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
連結純資産		266,704百万円	244,670百万円	259,831百万円
連結総資産		840,441百万円	923,531百万円	939,490百万円
1株当たり連結純資産		1,561.52円	1,414.73円	1,487.10円
連結売上高		612,314百万円	646,213百万円	671,688百万円
連結営業利益		37,569百万円	△21,441百万円	14,367百万円
連結経常利益		37,696百万円	△24,050百万円	9,622百万円
親会社株主に帰属する当期純利益		23,721百万円	△34,705百万円	4,507百万円
1株当たり連結当期純利益		142.91円	△209.01円	27.10円
1株当たり配当金		22.00円	16.00円	16.00円

※ 持株比率は自己株式を控除して計算しています。なお、自己株式には、株式交付信託及び持株会信託により信託銀行が所有する株式は含んでいません。

北越コーポレーション

(1) 所在地	新潟県長岡市西藏王三丁目5番1号		
(2) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長CEO 岸本 哲夫		
(3) 事業内容	紙・パルプ製品の製造・販売		
(4) 資本金	42,020百万円		
(5) 設立年月日	1907年4月27日		
(6) 大株主及び持株比率	美須賀海運株式会社	11.1%	
	大王海運株式会社	10.0%	
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	6.0%	
	株式会社第四北越銀行	4.9%	
	北越コーポレーション持株会	4.1%	
	住友不動産株式会社	3.6%	

	CGML PB CLIENT ACCOUNT/COLLATERAL (常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東京支店)	3.5%		
	OASIS JAPAN STRATEGIC FUND LTD. (常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東京支店)	3.3%		
	MLI FOR CLIENT GENERAL OMNI NON COLLATERAL NON TREATY-PB (常任代理人 BOFA 証券株式会社)	2.8%		
	損害保険ジャパン株式会社	2.7%		
(7) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	2024年3月31日時点における北越コーポレーションの大王製紙普通株式の持株比率は24.8%です。		
	取引関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	関連当事者への該当状況	大王製紙は北越コーポレーションの持分法適用関連会社です。		
(8) 北越コーポレーションの最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態				
	決算期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
	連結純資産	216,974百万円	225,950百万円	252,401百万円
	連結総資産	376,956百万円	388,444百万円	415,629百万円
	1株当たり連結純資産	1,286.82円	1,339.89円	1,496.55円
	連結売上高	261,616百万円	301,204百万円	297,056百万円
	連結営業利益	20,455百万円	17,288百万円	15,267百万円
	連結経常利益	29,514百万円	11,471百万円	17,766百万円
	親会社株主に帰属する当期純利益	21,206百万円	8,325百万円	8,396百万円
	1株当たり連結当期純利益	126.22円	49.54円	49.94円
	1株当たり配当金	24.00円	18.00円	18.00円

※ 持株比率は自己株式を控除して計算しています。

5. 今後の見通し

今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上